

2025/09/02 16:00 実施

レッドフラグ検出をお願いします >>突然のしびれ(数分から数時間)→なし 急速に進行する麻痺を伴う筋力低下(数時間から数日)→なし 呼吸困難を伴うしびれ→なし 馬尾症状→なし 特定の脊髄レベル以下の両側のしびれ→右足にしびれ 左足に軽度痺れあり 顔面と体幹/四肢の同時麻痺→なし 運動障害を伴う対称性の「手袋と靴下」のようなしびれ→なし 重篤な合併症(がん、糖尿病、HIV、RA、免疫抑制)を伴う新たなしびれ→なし 入力フィールド>>74歳女性 整形外科に通院中 良くならないので鍼灸も希望 右足にしびれ 左足に軽度痺れあり 発症速度→慢性 最近悪化 関連症状(脱力感、膀胱/腸機能障害、呼吸困難)→なし 病歴→頸椎ヘルニア 手術 1999年

ChatGPT:

レッドフラグ検出まとめ(74 歳女性・整形外科通院中)

入力情報の整理

- ・ 主訴:右足しびれ、左足に軽度のしびれ
- ・ 発症速度:慢性、最近悪化
- ・ 関連症状:脱力感なし、膀胱腸障害なし、呼吸困難なし
- ・ 病歴:頸椎ヘルニア(手術 1999 年)
- ・ 全身リスク:重篤な合併症なし(がん、糖尿病、免疫抑制など)

レッドフラグ項目ごとの判定

- ・ 突然のしびれ(数分～数時間)→ なし
- ・ 急速進行の麻痺を伴う筋力低下(数時間～数日)→ なし
- ・ 呼吸困難を伴うしびれ → なし
- ・ 馬尾症状(膀胱・直腸障害など)→ なし
- ・ 脊髄レベル以下の両側しびれ → 部分的に該当(右足優位だが、左足にも軽度しびれ)
- ・ 顔面と四肢の同時麻痺 → なし
- ・ 手袋靴下型の対称性しびれ(多発神経障害)→ なし
- ・ 重篤な基礎疾患に伴う新規しびれ → なし

解釈

- 急性・緊急性の高いレッドフラグは現時点で認めず。
- ただし、両側下肢にしびれが存在し慢性悪化傾向という点は注意が必要。
→ 脊髄性または多椎間レベル病変（腰椎脊柱管狭窄症など）を示唆しうる。
- 既往に頸椎手術歴があり、高齢でもあるため、再狭窄や新規病変の進行も念頭に置くべき。

推奨アクション

- 今のところ即時救急搬送は不要と考えられる。
- ただし「両側しびれ＋最近悪化」という所見から、**整形外科での再評価（MRI含む）**が望ましい。
- 鍼灸施術を併用する場合でも、医師による除外診断（馬尾症候群・脊髄圧迫）を再確認してから行うのが安全。

👉 結論：明確な緊急レッドフラグはなし。ただし両側性しびれの進行は要注意。整形外科での再評価を推奨。